

ワークシェアリング開始	1 頁
平成 26 年度常任委員会	2 頁
活動方針	
高齢者健康管理セミナー	2 頁
パソコン班が設立	2 頁
イベントに参加して	3 頁
SCクロスワード	4 頁
趣味で元気がつらつ	4 頁

生きがい八王子

編集・発行
公益社団法人
八王子市
シルバー人材センター
〒192-0062 八王子市大横町11-35
TEL 042(626)1274
FAX 042(626)5159
メールアドレス: hachioji-sc@sjc.ne.jp
ホームページアドレス: http://www.sjc.ne.jp/hachioji-sc/index.htm



就業拡大に向けて

会長 足立原 章

平成26年度は未就業会員の一人でも多くの方に就業機会を作ると言う取り組みを促進します。

平成25年度ボランティア活動は多くの会員の参加を頂き定着してきた実感があり深く感謝を申し上げます。公益法人として義務でもあるボランティア活動も台風や雪のため、予定通りの活動が出来ませんでした。がカープミラー清掃や見守り等多くの効果がありませんでした。おかげ様で公益法人として責務の一端が果たせたと思っています。今年度もより一層

ごで従来の就業開拓と並行し、新たな取り組みとして、現に就業されておられる会員が少しずつ、分かち合う、ことで改善していきたいと思えます。

方法は①特定職場の就業年限を最長5年を3年にすること。②現在グループ就業を行っている職場の就業人数枠を増やすことです。この選考にあたって他のSCも苦心されているのは公平で客観的な選考です。地域の条件、就業機会の少ない者、SC事業への貢献度の有無等が挙げられます。

今回、SCへの貢献度(ボランティア参加実績・各種役員実績等)を選考の参考にすることを取り入れました、他の

「やさしさと思いやり」事業 ワークシェアリングを開始

ワークシェアリングを26年度就業分から開始致しました。本事業は、SCの一大事業として位置付け、ワークシェアリング事業検討委員会(業務委員会)は総務委員会と協賛して計画の立案・策定を実施し、理事会において審議・決議を経て、25年度中に事業実施が確定しています。

会員の皆さまには、各地区のタウンミーティング、広報紙(おおるり、生きがい八王子)、各研修会等で情報提供や周知をさせて頂きました。改めて、ワークシェアリング事業とその目的をご理解のうえ、ご協力を節にお願い申し上げます。

ワークシェアリング事業とその目的

～就業年限の短縮や就業人数枠の拡大などにより、より多くの人で仕事の総量を分け合い就業サイクルを早めることにより会員間の公平性を図る～

平成25年度から平成29年度までの5カ年の事業計画である「第2次中期計画」の基本理念である「やさしさと思いやり」を実現するため、多くの会員が公平に就業できる環境づくりの一環として平成26年度就業分から「ワークシェアリング」を導入することとした。

現在の月間就業率は約60%で、2,500名の会員中就業している会員が1,500名。未就業の会員が1,000名となっている。この未就業を解消するため、業務委員会を中心に就業開拓の取り組みを進めており、一般会員による就業開拓活動の他に就業開拓専門員を配置し積極的に企業や家庭の訪問活動を展開し、一定の成果を上げているものの、1,000名もの未就業者の解消には内部からの総合的な対策が求められる状況である。

現状の就業開拓は強化しつつ継続しながら、現在センターが保有する「就業資産」を現在の就業会員だけで分け合う形から、より多くの登録会員の中で、就業機会のサイクルを早め、未就業者の就業機会を創出すること。また、一つひとつの職場での就業人数枠を拡大し、就業場所を創出するため「ワークシェアリング事業」として、次の2つの事業を展開する。

1. 特定職場を中心に、現在5年としている就業年限を3年とし、26年度就業分から適用する。
25年度以前の就業については、激変緩和のため暫定の実業年限を設定する。
2. 現在、グループ就業を行っている職場の就業人数枠を拡大することにより、既存の就業職場の中で就業の創出を図る。

公益社団法人
八王子市シルバー人材センター

第4回定時総会

開催日時 平成26年6月19日(木)
開催場所 いちょうホール

※都合により、欠席される方は必ず「委任状」の提出をお願い致します。

SCでも当然の基準として決めているSCもあります。会員皆様のご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

理 事 会

- 第9回 平成25年12月18日
- 1、退会の承認
11月分9名(男6、女3)
 - 2、入会の承認
12月分25名(男19、女6)
 - 3、職員給与と規程の一部改正
 - 4、職員の期末手当に関する基準の一部改正
 - 5、継続雇用実施要綱の一部改正
 - 6、事務局長の定年退職に伴う後任人事
- 第10回 平成26年1月15日
- 1、退会の承認
12月分14名(男12、女2)
 - 2、入会の承認
1月分12名(男7、女5)
- 第11回 平成26年2月19日
- 1、退会の承認
1月分19名(男14、女5)
 - 2、入会の承認
2月分3名(男3名)
 - 3、第2次中期計画「ハッピーSCライフ」の一部見直し
 - 4、特定職場の就業年限設定に関する要綱の一部変更
請負契約における就業会員の人選
 - 5、請負契約における就業会員の人選
- 第12回 平成26年3月19日
- 1、退会の承認
2月分23名(男13、女10)
 - 2、入会の承認
4月分38名(男28、女10)
 - 3、平成25年度会計補正予算
平成26年度事業計画
 - 4、平成26年度会計予算
平成26年度資金調達及び設備投資の見込
 - 5、配分金検討委員会の設置

平成26年度、常任委員会 今年度も頑張ります 活動方針

【総務委員会】

センター全体の事業計画、予算編成、規定整備の審議を始め、昨年に引き続き、

- ①入会3年目の会員研修を実施し、中堅的会員のスキルアップを図るとともにワークショップエアリングの趣旨の徹底を図ります。
- ②新入会員の説明会の充実を図り、会員の資質向上に努めます。

【業務委員会】

センターの重要課題であります就業開拓を中心に進めてまいります。また、ワークショップエアリングを担当する委員会として今年度は活動の範囲、量

ともに拡大し、負担を感じているところですが、意欲頑張つてまいります。

- ①顧客満足度調査の実施：お客様との信頼関係を保つため
- ②特定職場の就業年限の見直し：ワークショップエアリングの一環として
- ③配分金の見直し 他



就業開拓委員、推進委員、女性委員会による就業開拓活動出発式

【広報委員会】

センター事業をよりスムーズ

【地域委員会】

今年度も市民の幅広い理解を得るため、4つの地域貢献活動（ボランティア）を積極的に推進してまいります。また、センター全体の活性化を図るため、会員同士の交流の



好評でした東部地区タウンミーティング

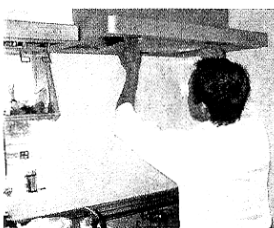
【安全管理委員会】

引き続き、安全就業の周知徹底を図り、会員一人ひとりの健康・安全管理意識の醸成に努め、「事故ゼロ」を目指します。そのための方策として安全研修会や安全講習会の開催に努めてまいります。

- ①東京しごと財団主催の安全大会に参加
- ②各就業現場の安全巡回
- ③自転車等保険加入受付 他

【女性委員会】

女性会員を中心とした家事援助サービス事業の円滑な運営を図り、地域社会への貢献を目的に活動してまいります。



男性会員の家事援助就業のようす

講演会「高齢者の健康 管理」の開催



安全管理委員会委員長
内山 善章
(7106)

去る、3月14日織物組合講堂で会員65人参加のもと、北原RDクリニック院長北原



北原先生による実演指導のようす

優香子氏をお招きし、講演をしていただきました。

転倒防止のお話としては、正しい歩き方をすること、もし転倒してもきちんと手を地面に付けるように腕、肩の周りの筋肉を柔らかくすることが必要とのことでした。そして環境の整備（濡れている所、転倒予防運動（ももを上げる、スクワットを行う））などがあげられました。

熱中症では、めまい、けいれん、体温上昇、頭痛、嘔吐の症状がみられ、その予防には水、塩分、カリウム、ビタミンが有効であるとのこと

パソコン班が設立されました

長年の懸案であった職種班としてのパソコン班設立総会が3月10日に開催され、規約類・人事が了承され、パソコン班として正式に発足しました。（発足実施は2014年4月1日）



設立総会のようす よし頑張るぞ！

2007年2月（準備はその1年前から）のパソコン教室開校から7年が経過。この間、教室システムの確立、出張教室の開拓、配布班のた

めの地図作成等、センター事業への支援などに取り組んできました。また、サークルを作つて月一回の例会を持ち、情報交換・スキル向上・会員の交流を図ってきました。さらにパソコンでの就業が中々厳しい中で、どうしたら自分たちで就業を開拓できるか様々な企画を立て、一部を実施してきました。こうした中で近年「PCお助け隊」が起動し、数量的には少ないながらも何人かの班員が就業の機会を得る状況を生み出しています。

まだまだまよまよ歩きの状態ですが、理事会・事務局・その他各方面からのご支援・ご鞭撻を心よりお願いいたします。

除草班総会に参加して



小黒 正造

(9100)

2014年2月11日、二度の大雪で足元が悪い中を班員の方々が参集して、第4回の総会が開催されました。

この総会の中で心に響いた言葉は、尾花委員長の「除草の仕事はシルバーの中で一番厳しい仕事です、他人にしてみらうとて嬉しかったことばやっ

いちよう祭り、広報啓発活動に参加して



細谷あや子

(9198)

去る、11月16日、17日に開催された「いちよう祭り」に就業拡大とSCの知名度アップを目的とした広報啓発活動の一員として参加しました。

私の担当は、家事援助に関する相談の係りとして一日参加し、チラシ・グッズ・ロゴ入りタオル・幼児向けの風船等を一般市民の方に配布しました。質問等された方々には丁寧の説明しながら、314名(2日間で800名)の方々にお知らせすることができま

三年目研修に参加して



田中 力

(8991)

仕事は、まだまだ伸びる職種のひとつですが、仕事の段取りをするリーダーが足りません。「リーダー出てよ」「自分達の組織は自分で育て守るのだ」とのコ멘トを頂きました。

私はこのお仕事を一年半、先輩の皆様は真面目、ひたむきで思いやりのある良い人ばかり、凄く勉強をさせて頂いています。



楽しさのなかにも厳しさがあり、グループ一歩前進

早いもので、平成23年8月にSCに入会の申し込みをしてから2年半が経ちました。今回「入会3年目研修」の御通知を頂いた事で改めて時間の過ぎるのがこんなにも早いものかと痛感いたします。

今回の研修では、足立原会長からご挨拶をいただき、その後榎本局長代理からセンターの現状について教えていただきました。石田理事からは地域班の重要性について、内山理事からは安全就業について、橋本理事からは適正就業についてお話を頂きました。

いちよう祭り、清掃ボランティアに参加して



河合 孝

(8488)

晴天と名残の紅葉、11月の2日間を清掃ボランティアに参加して、所定の区域をゆっくり歩きながらゴミを拾い集めました。1周2時間ペースで2回回りました。全体的にマナーが良いことに感心しました。2日間共に相当数の人出でしたが、「ゴミの散らかり方はかなり少なく、私自身もマイ



SCのPRと就業開拓活動のようす

ペースで良い景色の中を散歩気分です。清掃奉仕ができて大変うれしい気持ちになりました。是非とも会員の皆さまが1人でも多く参加されて、いちよう祭りの場を利用して「気分爽快と会員同士の親睦が増大するかも」と私の体験感想をお伝えします。



小さなゴミも拾ってきれいになりました

タウンミーティングに参加して



東部地区 濱田 渉

(9255)

言われた石田理事のお話に聞き入りました。私の場合最初は広報の配布を通じてその地域にお住まいの方々とのおふれあいが生まれました。その後各種ボランティアに参加させていただいたおかげで、SCの職種班の方や広報配布の方、また管理関係の方たちと知り合うことが出来ました。また駆け出しで目下の仕事は未就業会員との間の情報のやりとりが主ですが、研修会等を通じて研鑽し、地域



真剣に耳を傾ける参加者

東部地区第1回タウンミーティングは、11月21日に由木中央市民センターで開催され、約70名の会員が出席して行われた。足立原会長の挨拶にはじまり、深須常務の挨拶、事務局からの現況報告に続き、園部理事から開催趣旨説明が行われた後、フリートークキングに入った。フリートークキングでは積極的な発言、質問があり、予定時間では足りないほどの活発な内容となり、当初予定していた班別のフリートークキングは実施出来なかつた。

フリートークキング及び無記名アンケートで把握することができた主な内容としては、「ボランティア活動に対する理解を深めることが出来た」とことや、「未就業の会員に対する就業機会の拡大・促進」を求める意見が多かったこと、などが上げられるが、その他にも会員からの生の声や意見を聞くことが出来たことを評価する意見が多く見られた。ただ、今回のタウンミーティングでは、未就業会員の参加者がわずかに1名だったこと、女性会員の参加が少なかったことから、今後のタウンミーティングに向けた取り組みの参考にする必要があると思っています。



南部地区 柁原 育雄

(6262)

明日から師走という11月30日トリを飾って、南部地区タウンミーティングを東浅川市民センターで行いました。人集めの大変さを知っていましたので、臨時の班長、副班長会議、理事と地域委員の打合せを行い、全会員に案内状を配布しました。当日は天気にも恵まれ、会場は超満員で100名以上の会員が集まり、椅子の心配をするほどでした。司会者の開会宣言、趣旨説明、会長及び局長の挨拶があり、次いで次長からシルバーセンターの現況、将来構想、問題点等の話があり会員は熱心に耳を傾けていました。質疑応答では、中期計画から広報配布、職務内容等の質問があり大いに盛り上がりました。最後に各班ごとの討議があり、自己紹介、近況報告等あり笑い声が絶えませんでした。今回のタウンミーティングは初めての試みでしたが、散会時の会員の笑顔が特に印象的でした。



役員、事務局、会員による「三位一体」の充実した一日

高尾山の魅力



西山 正子

(7613)

雪が降れば降ったで樹々に白い花を咲かせ、それはきれ



「元気が一番」
絵手紙

いです。3月すぎればスミレやおおるり草が咲き山登りも心踊ります。
夏は低山ですから暑いのですが、訓練にと多くの人が登ります。秋は最高の紅葉が眺められます。6号路(清滝コース)は下山禁止の片道切符になるくらいです。
私は、体力測定にと登っています。今の気持ちは高尾山パンザイです。

ザ・タイコ



奥塚 隆夫

(6938)

「ドンドン」と一発、このすつきりとした爽快な気分が忘れられず和太鼓を始めて20数年、きっかけは聞こえてきた町会夏祭りの盆太鼓、子供が叩いているのかリズムがきこえない。そこで自分が音を出してみると、ちよっとした注目を浴びました。そして一年後、町会の太鼓クラブ「散田小町太鼓」を立ち上げました。

現在、子供13名、大人14名で年間10数回の活動。小学校への指導、施設、老人ホーム、近隣町会夏祭り等々、出演させていただけました。
今までで一番大きな出演は平成22年10月、明治神宮90年記念祭です。境内を三ヶ所移動、一番の会場は原宿駅前、人々々々おまわりさんの交通整理、部員たちも興奮気味、



明治神宮にて和太鼓を披露

大変貴重な経験をさせていただきました。
また、市内7団体による「桑都和太鼓連」を結成し私連、小町太鼓も加盟しています。活動は、桑都連の「和太鼓フェスティバル」「八王子まつり」「いちよう祭り」での三大まつりは私連にとつて欠かすことはできません。そして、この7団体はそれぞれの場で活躍しております。
日本の古き良き伝統文化を守りつつ、人と人との和を保ち、体を動かすことが健康維持と考え、これからはがんばっていきます。

シルバー英会話教室とそば打ち



佐藤 国雄

(7915)

シルバー英会話教室は、シルバー人材センターの会員が基礎的な英会話を定期的に練習しているものです。もう3年以上も続き初心者だった方もフィジーにホームステイしたり、夫婦でロンドンにフリー旅行に行ったり、娘家族のいるメルボルンの孫に逢いにいたり、ヒマラヤにトレッキングに行ったりと、いろいろ英会話の実践をはじめます。

現在の会員は10名程度で、和気あいあい楽しくやっています。自分で作った干し柿やマロングラッセを持ってきてふるまう方もいます。最近では1月16日に相互親睦のため会員が講師となってクリエイティブホールでそば打ちをしました。そばも美味しかったです。親睦も深まりました。



「そば」だけに長〜い付き合いができそうで楽しいひと時でした

きせうぎ班のお誘い

きせうぎ班は、会員59名で、広報委員会の下部組織として、主にイベント等の広報活動、ボランティアに参加しています。
いろいろな情報交換等、気楽に話し合える交流会、講習会に参加してみませんか。男性の方も大歓迎です。お待ちしております。
申し込みは、事務局広報委員会担当者へお願い致します。

安全標語

安全ルール守って実行
みんなで続ける無災害

前見て下見て回り見て
確認意識が事故防止

会員作品 (内山 善章)



会合のあと懇親会に参加したメンバー

SCクロスワード

クロスが解けたらA~Eをつないでね 答え【 】

15x15 crossword grid with black squares and letters A, B, C, D, E in specific cells.

ヨコのカギ

- 1.日本語で法令遵守のこと。SCでも重要です。
6.非金属元素の一つ。元素記号P。
7.海産の軟体動物で足は10本。 ホタル○○。
9.漢字の部首名の一つ。「打」「投」など。
11.和風の婚礼で、花嫁が頭にかぶる飾りの白い布。角帽子。
12.太陽に最も近い惑星。
14.大地の表面の下。 ○○⇨地上。
15.日本語でズボンのこと。
19.キリスト降誕の祝祭日。十二月二十五日に行う。
21.他との間を隔てるもの。○○○の曲がり角。
22.戸・障子をあけたてするためのみぞがある横木。○○○⇨鴨居
24.わたしの。自分の。漢字で我が。○○輩は猫である。
25.ギリシャ語で、「それ以上分割し得ないもの」の意。鉄腕○○○。
27.八つに、またはいくつにも重なっていること。○○桜。
28.八八歳の祝い。いつまでも元気でいてほしいものです。
29.日本語で機会・好機。ピンチを○○○⇨にかえる。

タテのカギ

- 1.あることから優劣を競う催し。日本語で競技会。
2.日本語で皇女・王女・王妃。○○○○⇨プリンセス。
3.ラン科の植物の総称。花が美しくにおいがよい。
4.安倍首相が表明した“3本の矢”で経済政策のこと。
5.(器具などの)口で吸う部分。吸いものに入れて、香味を添えるゆず・木の芽など。
6.貸すことと借りること。貸借。
10.住宅・敷地などの境界とする囲い。「板塀・土塀」。
13.西アジアの共和国。世界有数の産油国。首都はバグダット。
16.魚を釣るときにつかう糸。
17.澄ますこと。洗ひ清めること。○○○汁。
18.生きていることで感じるほろい、価値。SC広報紙、○○○○八王子。
20.原稿などを光学的に読み込みデジタルデータ化すること。CT○○○○。
21.川のほとり。かわべり。
23.肯定することば。はい。そうです。 ○○○⇨NO
25.淡水魚で背は青黒く、腹は白く芳香がある。香魚ともいう。
26.知識・学問がないこと。馬などを打つための細長い竹やかわひもなど。愛の○○。